

研究課題の名称

人工知能を用いた眼球運動検査(ヘスチャート)診断アプリケーションの開発

研究の目的及び意義

眼球運動障害は眼科的疾患のみならず、脳外科的疾患、内科的疾患など様々な疾患の症状として現れる。ヘスチャートは眼球運動障害の内容及びその原因を把握するのに非常に重要な検査である。人工知能(深層学習)を用いてヘスチャートの結果から、眼球運動障害の状態および原因の把握についての研究を行う。

研究対象者の選定方針

下記対象疾患の確定診断がされている患者のうち、画像収集方法に記載された条件に該当する患者の画像を提出する。

〈対象疾患〉・・・対象疾患の疾患別条件は添付資料 HessAI 研究(2019/10/10)を参照

- ①外転神経麻痺
- ②滑車神経麻痺
- ③動眼神経麻痺
- ④MLF 症候群
- ⑤甲状腺眼症
- ⑥重症筋無力症
- ⑦ Fishe「症候群
- ⑧正常

〈絶対条件〉

両眼性複視(①ー⑦)

研究予定期間 2020年1月4日から2023年1月3日まで